

水系ケイカルシーラー

(アクリル樹脂系塗料)

■特長

- ・ケイカル板の水系シーラーでありながら付着性に優れています
- ・浸透性に優れています
- ・ほとんどの塗料を上塗りすることができます。

■標準塗装仕様

塗装方法	希釈 (%)	塗布量 (g/m ²) ※ 原液換算での塗布量
ハケ、ローラー、スプレー	上水にて 30~50 原液のまま使用しないでください	比重 1.0 以上 80~100 比重 0.8 前後 120~150

■一般性状

項目	性状
塗料の状態	半透明の水系分散液
密度 (20℃)	1.01~1.03
pH	8.0±0.5
乾燥時間	30分
塗膜の状態	ケイカル板に塗布した場合、わずかに艶を残すのみで ほとんど吸い込まれる
上塗り付着性	エマルジョンペイント、合成樹脂調合ペイント、アクリル樹脂塗料を 上塗りし、乾燥後テープテストをしたときはがれを生じない

■使用上の注意事項

- ・かならず水で希釈して塗装してください
- ・ケイカル板は吸い込みが激しいので塗り替えしは効きませんが、上記の塗布量を参考に
してたっぷり塗りこんでください
- ・雨天等の影響によりケイカル板に水分が含まれている状態の時、水系ケイカルシーラー
を塗装するとシーラーの吸い込みが悪くなり上塗りの塗膜の付着性を阻害する恐れが
あります。ケイカル板は十分に乾燥した状態で塗装してください。
- ・雨天時、冬期は塗装後、シーラーが一見乾いた状態に見えても水分が十分に飛びきって
いない場合があります。シーラーの水分が十分に乾燥しないまま上塗りを施工しますと
付着性が悪くなりますので、完全に乾燥させてから上塗りしてください。

■荷姿

15k g 石油缶

